

那覇市防災士養成講座募集要綱

市では、地域における防災リーダーとなる人材を育成することによって、地域の防災力の向上を図り、もって、安全・安心で災害に強い観光都市の形成に寄与することを目的として、自然災害と危機管理等について系統的に学ぶことができる「防災士養成講座」を開催いたします。

開催日程 (予定時間です)	<p>【1日目】講座受講 令和2年2月1日(土) 9時～18時30分</p> <p>【2日目】講座受講 令和2年2月2日(日) 9時～17時30分 試験 17時30分～18時30分</p> <p>*2日目の講座終了後に資格取得試験があります</p>
会 場	那覇市役所 本庁舎 12階 研修室 (那覇市泉崎1丁目1番1号 12階)
募集人数	50人(定員に達し次第締め切ります)
資格取得費用	<p>防災士研修受講料 49,000円(税抜)</p> <p>防災士資格取得試験受験料 3,000円</p> <p>防災士資格認証登録料 5,000円</p> <p>*受講決定後、決定通知と納付書を送付しますので、納付書に記載する期限までに受講料をお支払いください。</p>
申し込み方法	<p>別紙1「防災士養成講座申込書」を事務局の防災危機管理課まで、持参または郵送、FAX、メールでご提出ください。</p> <p>*申込期間：令和元年7月2日(火)～12月2日(月)まで</p> <p>*FAX、メールで提出の場合は必ず事務局に受信確認ください。</p>
防災士資格取得までの流れ	別紙2 「防災士資格取得について」を参照
教材発送及び事前学習等	<p>受講者には、事前に「教材一式」が郵送されますので、事前課題(履修確認レポート)に取り組んでいただきます。</p> <p>*事前課題については、講座当日に提出が必要となります。</p>
当日持物	事前課題(履修確認レポート)、教材一式、受講者カード、受講表、筆記用具、昼食(研修会場周辺に店舗や飲食店等あり)
事務局	<p>那覇市 総務部 防災危機管理課</p> <p>所在地：〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号 5階</p> <p>電 話：098-861-1102</p> <p>F A X：098-862-0614</p> <p>E-Mail：BOUSAI@city.naha.lg.jp</p>

※気象警報又は災害発生等により中止することがございます。

※市役所本庁舎の駐車場は有料となります。

土・日(午前8時～午後6時) 30分/100円(当日最大900円/24時切替)

土・日(午後6時～午前8時) 30分/100円(夜間最大500円)

「那覇市防災士養成講座」

受講申込書

那覇市防災危機管理課 宛

申込年月日 令和 年 月 日

【申込者情報】

(ふりがな) 氏名			性別	
	①			
生年月日 (西暦)	年 月 日		年齢	
勤務先・ 所属団体等	※所属団体等があれば記載ください		部署等	
連絡先 (電話番号)				
救急救命講習 受講の有無	有	無	講習 名称	※取得日又は更新日 ()
	<p>※いずれかを○で囲み、受講「有」の場合はその講習名称を記載ください</p> <p>※防災士の資格認証には、防災士養成講座受講と資格取得試験合格の他、各市町村の消防等が実施する「救急救命講習」を修了し「講習修了証明書」を得ていることが必須となります。</p> <p>※日本防災士機構への登録申請時点で5年以内に発行されたものであって、発行者が定めた有効期限内のもののみ有効です。</p>			

【防災士教本等研修資料送付先】

区分	自宅 ・ 勤務先等 ・ その他 ()
	※いずれかを○で囲み、その他の場合は () に送付先を記載ください
住所	〒 _____
	※送付先に勤務先等を希望する場合はその住所を記載ください

【事務局】

那覇市役所 総務部 防災危機管理課 〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号 電話：098-861-1102 / Fax：098-862-0614 E-mail：BOUSAI@city.naha.lg.jp

1 防災士資格取得について

防災士制度は、阪神・淡路大震災を教訓とし、「人」という資源を活用して社会全体の防災力を高めることを目的に平成 15 年に創設されました。自助、共助、協働を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを、特定非営利活動法人日本防災士機構が認証した人です。

2 防災士に期待される役割

防災士に期待される役割としては、大規模災害が発生した場合、その被害の規模が大きいほど、消防、自衛隊、警察などの防災関係機関による支援の到着が遅れるという現実に対応するため、各家庭はもとより、地域や職場において人々の生命や財産に関わる被害が少しでも軽減されるよう、被災現場で実際の役に立つ活動を行うことが大きな役割となります。

さらに、各自の所属する地域や団体、企業の要請を受け、避難、救助、避難所の運営などにあたり、自治体等の公的な組織やボランティアの人達と協働して活動することも期待されています。

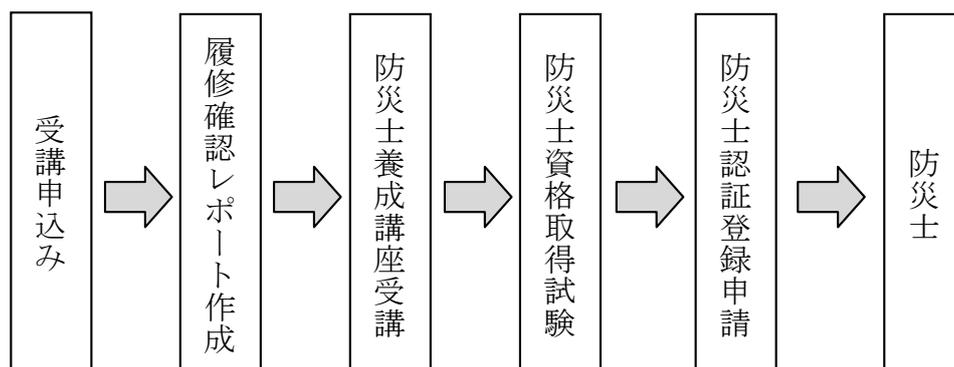
また、平時には防災意識の啓発に当たるほか、大規模災害時に備えた互助・協働活動の訓練や、防災と減災及び救助等の技術訓練などに取り組み、求められる場合には防災計画の立案等にも参画します。

3 防災士資格取得費用

防災士研修受講料 49,000 円（税抜）、防災士資格取得試験受験料 3,000 円、
防災士資格認証登録料 5,000 円

4 防災士資格取得までの流れ

日本防災士機構が定めた防災士養成カリキュラムを履修していただきます。防災士養成講座では、「事前課題（履修確認レポート）」と2日間の「会場研修講座」で構成されています。防災士の資格認証には、防災士養成講座の受講と資格取得試験の合格のほかに、「救急救命講習」の修了が必須となります。



受講申込み

令和元年7月2日（火）から受講者募集を開始します。
募集要綱等をご確認のうえ受講申込みさせていただきます。

事前課題（履修確認レポート）

会場研修の概ね3～4週間前に「防災士教本」等の教材が送付されます。
会場研修当日までに「防災士教本」をもとに事前課題（履修確認レポート）に取り組んでいただきます。

 <p>防災士教本</p> <p>認定特定非営利活動法人 日本防災士機構</p>	第1講 近年の自然災害に学ぶ	第16講 津波のしくみと被害
	第2講 防災士の役割	第17講 火山噴火のしくみと被害
	第3講 身近でできる防災対策	第18講 風水害と対策
	第4講 耐震診断と補強	第19講 土砂災害と対策
	第5講 災害とライフライン	第20講 火災と防火対策
	第6講 災害と交通インフラ	第21講 災害情報の発信と入手
	第7講 災害医療	第22講 災害と流言・風評
	第8講 行政の災害対応	第23講 公的機関による予報・警報
	第9講 避難所運営と仮設住宅の暮らし	第24講 地震に関する知見・情報
	第10講 災害と応急対策	第25講 被害想定とハザードマップ
	第11講 地域の自主防災活動	第26講 避難と避難行動
	第12講 災害とボランティア活動	第27講 都市防災
	第13講 緊急救助技術を身につける	第28講 災害と危機管理
	第14講 防災訓練	第29講 企業防災と事業継続計画
	第15講 地震のしくみと被害	第30講 災害と損害保険
		第31講 地域の復旧と復興

会場研修講座（2日間）

会場研修では、さまざまな分野で活躍されている講師陣の講義（約12講）を2日間にわたり受講していただきます。

防災士資格取得試験

2日間の会場研修講座の最終日に、特定非営利活動法人 日本防災士機構が実施する防災士資格取得試験を受けていただきます。

防災士認証登録

資格取得試験に合格された方は、日本防災士機構に対し防災士認証登録申請を行い、防災士認証状及び防災士証が送付され、防災士台帳に記載されます。
※防災士の資格認証には、「救急救命講習」の修了が必須となります。
※日本防災士機構への登録申請時点で5年以内に発行されたものであって、発行者が定めた有効期限内のもののみ有効です。

【参考】防災士認証登録者数（令和元年5月末現在）

全国の防災士認証登録者数 174,423人
沖縄県の防災士登録者数 615人（うち那覇市174人）